

小5

中学受験 算数

きほん

こたえ

名前

時計算

____ 月 ____ 日

れい

長針と短針の進む速さの差は、1分間に $6 - 0.5 = 5.5$ (度)3時のとき、長針と短針が重なるのは、短針との差 30° を 5.5° でうめるので $30 \div 5.5 = 3$ 時 32と8/11 分

1 長針と短針の角度 基本

次の問いに答えなさい。

- (1) 8時から9時までの間で、時計の長針と短針がぴったり重なるのは8時何分ですか。

$$30 \times 8 \div 5.5 = 43\frac{7}{11} \quad \text{答え } 8\text{時 } 43\frac{7}{11} \text{ 分}$$

- (2) 11時44分のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 11 + 0.5 \times 44 = 352 \quad 6 \times 44 = 264 \quad 352 - 264 = 88 \quad \text{答え } 88\text{度}$$

- (3) 時計の長針は1分間に 6° 、短針は1分間に 0.5° 動きます。50 分間で、長針は短針より何度多く動きますか。

$$6 - 0.5 = 5.5 \quad 5.5 \times 50 = 275 \quad \text{答え } 275\text{度}$$

- (4) 10時30分のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 10 + 0.5 \times 30 = 315 \quad 6 \times 30 = 180 \quad 315 - 180 = 135 \quad \text{答え } 135\text{度}$$

できた / 4問